

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園
契約監視委員会運営要領

目次

1. 会議.....	2
1-1 会議の開催	2
1-2 会議への報告	2
1-3 抽出	2
1-4 意見の具申	3
2. 議事概要の作成及び公表	3
3. 委員の排斥	3
4. 報告の様式	3
5. 適用	3

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園
契約監視委員会運営要領

平成23年11月22日

副学長（アドミニストレイティブ・コンプライアンス担当）決定

本要領は、「学校法人沖縄科学技術大学院大学学園契約監視委員会細則」に基づき、必要な事項を定めるものである。

1. 会議

1-1 会議の開催

- (1) 会議は、委員の過半数が出席しなければ開催することができない。
- (2) 会議の議事は、出席した委員の過半数で決する。可否同数のときは、委員長が決する。
- (3) 緊急やむを得ない事情があり、会議が開催できない場合には、委員長は、書類の会議をもって会議に代えることができる。

1-2 会議への報告

- (1) 会議への報告は、一定期間において学校法人沖縄科学技術大学院大学学園が締結した契約を集計した次の一覧表を提出して行うものとする。
 - a. 入札及び契約方式別総括表（別紙様式1）
 - b. 入札及び契約方式別個別表（別紙様式2）
- (2) 次に掲げるものは、原則として上記報告の対象から除くものとする。
 - a. 工事又は製造にあつては、予定価格が 250 万円を超えないもの
 - b. 物品等の購入にあつては、予定価格が 160 万円を超えないもの
 - c. 物件の借りにあつては、予定賃借料の年額又は総額が 80 万円を超えないもの
 - d. 請負・役務の提供にあつては、予定価格が 100 万円を超えないもの
 - e. 収入原因契約のもの

1-3 抽出

- (1) 委員会は、審議の対象となる事案の抽出に関する事務を、あらかじめ指定した委員（以下「当番委員」という。）に委任することができる。
- (2) 抽出は、原則として1－2の一覧表の中から、入札及び契約方式別に、当番委員が事前に行い、会議において、その結果を報告するものとする。
- (3) 抽出事案に係る説明は、当該契約の締結を担当した関係部署の担当者等が、入札及び契約方式ごとに次の事項を記載した資料を提出して行うものとする。
 - a. 一般競争入札（最低価格落札方式、総合評価落札方式）の場合
 - i. 契約件名

- ii. 契約の概要
 - iii. 競争参加資格及びその資格をどのように設定したかの説明
 - iv. iii の参加資格によって排除された業者がいた場合の排除理由
 - v. 参加業者数
 - vi. 入札経緯及び結果の説明
 - vii. 契約業者名
 - viii. 契約金額
 - ix. その他
- b. 随意契約（公募・企画競争を含む）の場合
- i. 契約件名
 - ii. 契約の概要
 - iii. 随意契約とした理由
 - iv. 参加業者数（公募・企画競争の場合）
 - v. 競争経緯及び結果の説明（公募・企画競争の場合）
 - vi. 契約業者名
 - vii. 契約金額
 - viii. その他

1-4 意見の具申

委員会は、報告の内容又は審議した契約案件に係る理由及び経緯等に不適切な点又は改善すべき点があると認めたときは、理事長に対して必要な意見の具申を行うものとする。

2. 議事概要の作成及び公表

会議に係る議事概要については、会議終了後速やかに作成し公表するものとする。

3. 委員の排斥

委員は、自己の利害に関係ある議事に加わることができない。

4. 報告の様式

会議における報告の様式は、別記様式に定めるところによる。

5. 適用

この要領は、平成 23 年 11 月 22 日から適用する。